

平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 岡山県河川環境協会

1 事業実施の成果

今期は、組合員の高齢化に伴い、積極的な課外活動を行うことが出来なかった。来期以降は今のメンバーで出来る活動を検討し、再度河川などの環境の改善に携わっていけるようにしたいと考えております。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額(千円)
河川及び流域の自然環境保護についての調査	河川の現在の状況や保護の状況の調査と研究会の実施	実施なし				
河川及び流域の自然環境保護についての提言	関係自治体や市民への提言活動や意見交換	実施なし				
河川及び流域の自然環境保護についての支援事業	漁業者の方々への支援事業・河川及び流域の清掃活動	実施なし				

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額(千円)

平成29年度 活動計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
特定非営利活動法人岡山県河川環境協会
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費（年会費）	60,000		
賛助会員受取会費			
		60,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
4. 事業収益			
〇〇事業収益			
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
経常収益計			60,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
備品消耗品費			
減価償却費			
支払利息			
弁当代			
その他経費計			
事業費計			
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			
通信費			
その他経費計			
管理費計			
経常費用計			0
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			

経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			60,000
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			60,000
前期繰越正味財産額			9,137
次期繰越正味財産額			69,137

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

 1. 受取寄附金
 受取寄附金振替額

II 経常費用

 2. 事業費
 援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

 受取寄附金

 一般正味財産への振替額

平成29年度 貸借対照表
平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人岡山県河川環境協会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	69,137		
未収金			
流動資産合計		69,137	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			69,137
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計			
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,137	
当期正味財産増減額		60,000	
正味財産合計			69,137
負債及び正味財産合計			69,137

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「Ⅲ 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

平成29年度 財産目録
平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人岡山県河川環境協会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	69,137		
流動資産合計		69,137	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			69,137
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計			
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			69,137

前事業年度の年間役員名簿

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

特定非営利活動法人 岡山県河川環境協会

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	代表理事	岡上 孝太郎		29年4月1日 ～30年3月31日	報酬なし
2	副理事	野田 弘		29年4月1日 ～30年3月31日	〃
3	理事	大成 修三		29年4月1日 ～30年3月31日	〃
4	〃	川崎 暢洋		29年4月1日 ～30年3月31日	〃
5	〃	田代 修平		29年4月1日 ～30年3月31日	〃
6	監事	吉澤 章		29年4月1日 ～30年3月31日	〃

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。